

こんな時だからこそ、やり切るぞ！！

休校となって約 1 ヶ月。自宅学習に身が入らなくなってきている人もいるでしょう。いつから学校が始まるのか？受験はどうなるのか？先が見えず、不安や焦りを抱いている人もいるでしょう。

友達にも会えない、部活もできない、遊びにいけない、などネガティブになりがちですが、『たっぷりある時間を有効に使っていかう』と前向きに考えてほしいです。

こんな時だからこそ、できることをし尽そう！！

学校再開や受験時期もどうなるか分かりませんが、万全に準備しておいて損はないです。公務員試験や就職を考えている人も同じです。準備をするとはどういうことか？やっておくといい準備を 2 点紹介するので、できることに取り組んでみましょう。大学・専門学校のことを載せますが、公務員や就職志望者は、自分の進路に置き換えて取り組んでみましょう。

準備① とことん調べる

行ける大学（専門学校）ではなく、
行きたい大学（専門学校）を目標にする！！

就職志望者は
どんな職種に就職したい
のか調べておく！

★なんとなくで志望進路を決めている・志望進路が決まっていない人は特に！！

『本当に行きたいと思える大学（専門学校）なのか』『本当に学びたいと思える学部学科なのか』を HP 等で調べること。
『大学（専門学校）にこだわる』『学部学科にこだわる』『両方にこだわる』それぞれありますが、これだけは譲れない！
というものを明確にしておいてください。

同じ学部でも大学によって内容が異なります。入学してから、思っていたのと違うかった・・・とならないように。

私なんかは無理や、ではなく、行きたいところに行けるように頑張ろうとする意欲が成績アップに繋がります！！

※今の学力でいける大学を目標としている人と、今の学力よりもぐっと高い大学を目標にしている人では、受験までの学力の伸び方が圧倒的に違くと数値でも出ています。

⇒ **目標は高く持て！！学力アップできれば、選択肢が広がることにもなる！！**

学校再開後の面談で、担任に志望進路をしっかりと伝えられるように。自分なりに調べてわからないことや、他にこんな大学はないの？など相談したいことを準備しておくといいね。

大学が決まれば、入試方式や日程なども調べよう！！オープンキャンパス参加型の AO 入試（総合型選抜）などもあります！

準備② 合格最低点を知る

『入試に合格する＝合格最低点を超える』であり、
『入試に合格する＝満点を取る』ではない。

合格最低点を常に意識し、それよりも点数を取るイメージを掴む。過去問を解くときに絶対に心掛けなければいけないが、普段の勉強でも取り組むとベスト！例えば、志望校の合格最低点が 7 割だったら、英文法の問題集を 10 ページ解くときに 7 ページ分は正解せなあかん～と頭の片隅に置いて取り組む。

定着していない分野であれば、合格最低点超えを達成できなくて当然！得意分野で苦手分野を補う手もあるが、得意分野でも高得点を得点することは容易ではない。ではどうすれば・・・

8 割→10 割（得意分野で高得点）よりも、5 割→7 割（苦手分野で平均点）のほうが上げやすいのでは？！？！

⇒ **点数アップの秘訣は、弱点を克服すること！！**

授業が進まない休校期間がチャンスの期間だと思って取り組むべし！

合格最低点は、赤本（過去問）やインターネットに掲載されています。一部公表されていないものもあり。

在宅 web 個別面談のご案内

コロナウイルスの影響で、各大学・専門学校などのオープンキャンパスや進学相談会が一部中止となり、進学情報を取得することが困難な状態が続いています。こんな状況の中でも進路選択に活用できる、Web での進学個別相談サービスを案内致します。

内容は、希望する大学・短大・専門学校の入学担当者と進学相談（オンラインでの面談）になります。詳細は別紙記載通りです。希望者は各自での申し込みとなりますので、別紙をよく読み、申し込んでください。

申込日：5 月 1 8 日（月）～1 9 日（火） ※別紙「在宅 web 個別面談申込方法」に沿って申し込む

個別相談日程：5 月 2 7 日（水）・2 8 日（木）の 2 日間のみ（10 時～15 時半の間）

用意するもの：スマートフォンまたはパソコン（Zoom という無料アプリをインストールしておく）

個別面談についての質問等は、学校ではなく、別紙「事前エントリーから当日のながれ」の下部に掲載の進路情報センターまで電話またはメールでお願いします。

ガシ高手帳の最後のページ『受験生のガハインスタンド』はもう読みましたか？先生たちからのメッセージが載っているので、励みにしてくださいね！！

46期生 合格体験記 Part1

立命館大学 政策科学部／一般入試 O 君

併願合格校・・・関西外国語大(国際)、摂南大(経済)、
京都産業大(国際関係)、関西大(人間健康)
後輩たちへメッセージ・・・最後まで1点を取りにあきらめずがんばってください

僕が言いたいことは目的を持って勉強することです。
例えば、英文法の問題を解くときもその問題が何を聞いてきているのかを考えながら解くだけで変わってきます。

僕は2年生の12月ごろから勉強を始めたけど、ただがむしゃらにしていただけで何のために解いているのかを考えていなかったので力もつきにくかったと思います。でも勉強を続けているとできるようになってくると思います。僕自身も夏休み明けごろから少しずつそのように考えることができるようになりました。これができるようになると間違えた問題がなぜ間違えたのか、次にどのように意識したらそのミスはなくなるのかなどの考え方ができてより一層効率的に復習ができ弱点をなくしていくことができます。

もう一つは入試前日でも成績が伸びるということです。僕も入試前日にしたことがそのまま当日に出たので最後まであと1点を取りに行く気持ちで頑張ってください。僕も公募推薦の試験でたった”1点”の差で合格ができたので、本当に1点を狙いに頑張ってください。

<使用した問題集・参考書>

国語・・・赤本 英語・・・赤本 社会・・・赤本

近畿大学 理工学部 機械工学科／一般後期入試 K 君

併願合格校・・・近畿大(生物理工学部)・摂南大(理工学部)・大阪産業大(工学部)
後輩へのメッセージ・・・目標を持って努力しよう

僕は部活を引退した6月に本格的に受験勉強を始めました。引退するまでの勉強はテスト前と授業だけで、勉強を始める前に受けた模試もE判定でした。そこから逆転合格できた僕が受験生に大事にしてほしい3つのことを伝えたいと思います。

まず1つ目は目標を持つことです。僕はこれが一番大切なことだと思います。まず志望校を決めたらそこに合格するために必要なことを目標にします。例えば、僕が実際に立てていた目標は「1カ月で160時間勉強する」「次の模試でC判定以上をとる」などです。その目標を達成するために1日に何時間勉強しないといけないか、どのようにして模試で点をとればいいのかが分かってきて目標を達成すれば確実に合格に近づいていきます。

2つ目は、勉強の仕方を工夫することです。受験勉強において効率よく勉強するということはとても大切です。しかし効率のよい勉強というのは人によって違います。だから、自分の集中できる時間帯や勉強場所、自分に合った参考書の使い方も研究してみてください。

3つ目は、共に闘う仲間を見つけることです。同じ志望校を持つ友達がいれば色々なところで競い合えます。分からないところをすぐに質問できる先生や悩みを相談できる人を見つけることは合格するためには必要不可欠な存在だと思います。

最後に、これから受験生になる皆さんには自分に負けず努力し粘り強く闘ってほしいと思います。

<使用した問題集・参考書>

数学・・・黄チャート 物理・・・物理のエッセンス
英語・・・システム英単語、Next Stage、速読英熟語、
ハイパートレーニング

模試スケジュール(前半)

大学受験を志望しているなら受験してほしい模試。特に3年生での模試は、志望進路の決定材料になる重要なツールです。ガシ高手帳にも載っているように5月上旬に模試があるはずでしたが、コロナの影響で外部会場での模試が中止になっています。今後、さらに変更になる可能性もありますが、直近の模試日程を載せておきます。申し込み等の詳細に関しては、また改めて連絡します。

模試名	実施日	成績発送日
★ベネッセ大学入学共通テスト模試(校内・マーク)	自宅受験	7/1(水)
ベネッセ総合学力記述模試(校内・記述)	6/27(土)	8/26(水)
東アカ第1回看護医療模試(校外・記述)	7/24(金・祝)	8/19(水)
河合塾第2回全統共通テスト模試(校外・マーク)	8/9(日)	9/9(水)
河合塾第2回全統記述模試(校外・記述)	9/6(日)	10/9(金)
★第1回ベネッセ・駿台大学入学共通テスト模試(校内・マーク)	9/12(土)	10/9(金)

※公務員試験模試も案内が来たらお知らせします。

大学進学希望者は、私立でも国公立でも、上記の★マークのついている模試は重要度の高い模試になっています。国公立志望者は記述模試も受験するのがマスト。プラスで緊張感をもつために、校外模試も受験してみるのもいいでしょう。

模試を受けていると、自分の全国での位置や各科目の成績の把握はもちろん、苦手分野など自分はどのような部分につまずくのか分かり、成績アップにつながる材料になります。先生たちも懇談等で、志望校まであとどれくらい伸ばせばいいのか、何が足りないからどこを中心に勉強すればいいなど、具体的なアドバイスがしやすいです。

大学入学共通テストを受験すべきか?!?!

2年生での進路集会で私大志望でも、大学入学共通テスト利用(旧センター利用)で合格の可能性が広がるという理由から、大学入学共通テストを受験したほうが良いと伝えてきました。本当にみんなに伝わっているのか心配していましたが、先日の進路希望アンケートの結果、多くの人が受験すると回答していました。一般入試だけでなく、可能性を広げるために、入試方式など受験のことをしっかりと考えられています。

この春卒業した46期生の先輩の中にも、一般入試ではすべて不合格でしたが、センター利用で合格した人もいました。一般入試で上手くいかなくても、センター試験を受けていたからこそ、合格を勝ち取れたということです。

ほとんどの私立大学では、大学入学共通テスト利用入試が導入されています。受験予定がなかった人も、休校期間中にもう一度、受けるべきなのか考えてみましょう。総合型選抜(旧AO入試)なども受験するのかもしれないと考えていきましょう。受験は受験料がかかるので、自分で考えたことをお家の人にも伝え、相談してください。